

〈新潟市からの補助金による事業〉

坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会広報紙

第26号

私たちのまちづくり

発行責任者 下川 照雄 広報部会編集



この大会はお一人でもご家族でも自由に参加できます。今回は32名の参加者でした。
新潟県カーリングコン協会の細井会長と審判員5人によるルール説明を聞き、3名ずつのチームに分かれて対戦します。表裏が赤と緑に分かれたディスクを交互に投げ合い、どちらがポイントに近いに投じているかを競いますが、ディスクがひっくり返って相手の色になっ

三世代交流

カーリングコン大会

6月25日(日)坂井輪小学校体育館でカーリング大会が開催されました。



たり、最後の一投で大逆転したりすることも。各チーム4試合行いましたが、逆転、逆転の連続で盛り上がり、和気あいあい楽しい時間でした。「初めてやってみたいけど楽しかった」「次はもっとうまく投げたい」など、カーリングを体験したことがない人にも楽しんでもらえたようです。
最後に参加賞としてお菓子の詰



下川会長挨拶



今年度も早六ヶ月が経過致しました。年度計画事業も予定通りでき、坂井輪小一年生への防犯ブザー贈呈と使用指導、また、総会・ブロック会議では活発な意見交換が行われました。三世代交流カーリング大会、そして講演会「いのちのひとりぼっちをつくらない」は六十名強の参加をいただき大変盛況でした。地域や家庭で考えるべきテーマで関心が高かったと思われ、そのほか防災防犯講演会や花苗などの環境美化活動も役員一同、協力して取り組んでおります。今年も例年にも増して暑さが厳しく残暑も続くとのこと。皆様におかれましては、ご自愛くださいますようお願い致します。

め合わせを全員に、また、4試合の点数を集計して上位のチームには豪華賞品を差し上げました。
この模様は八月三十日付けの新潟日報「Onesプラス」にも掲載されました。
来年はさらに大勢の人に参加してもらい「床の上のカーリング」と呼ばれるこのゲームを盛り上げていきたいと思えます。

トンネルアート

夏休み中の8月22日、西小針1丁目の越後線地下道に、ここを通学路として使用している小学生から絵をかいてもらいました。トンネル内にも地域の目が行き届いていることをアピールし、不審者から子どもたちを守る取り組みです。事前に書いてもらった下絵をもとに、1面が1m×1m



の壁のキャンパスに思い思いの絵をかいていきます。当日は暑中、約40名の親子が集まってくれ、ワイワイガヤガヤ楽しそうに作業していました。

防犯ブザーを贈りました

4月5日(水)、坂井輪小学校校長室で防犯ブザー贈呈式が行われました。当協議会では子どもたちを犯罪から守るために役立ててほしいと防犯ブザーを寄贈しています。当日は下川会長、円山副会長、飯沼副会長、古俣防災防犯部会長が出席し、大江剛校長先生に新1年生100名分の防犯ブザーを手渡しました。



市政さわやかトーク宅配便

テーマ：犯罪のない安心・安全なまちづくりを目指して

講師：新潟市市民生活課
安心・安全推進室 野沢 義雄 様
防犯指導員

8月20日(日)、坂井輪コミュニティセンターで防犯に関する講習会を開き、市民生活課の野沢様より、新潟市の災害発生状況や特殊詐欺被害についてお話しいただきました。被害防止策としては詐欺に使われる言葉(風邪をひいて声が変わった、コンビニで電子マネーを購入して、など)を覚えると良いとのことでした。

防災防犯部会では9月と11月にも勉強会を予定していますのでぜひご参加ください。



講演会

いのちのひとほっちをつくらない
～高齢者救急とACPについて～

主催：小新中学校区社会福祉協議会

講師 坂井輪診療所
所長 安達 哲夫 様



8月19日(土)坂井輪コミュニティセンターで講演会を開催しました。

坂井輪診療所の安達所長をお招きして高齢者救急の現状をお話しいただき、その上でACP(=人生会議)の必要性についてご講演いただきました。人生会議は予期せぬ搬送や望まない延命治療を受けないようにするだけでなく、残された家族がこれで良かったのかと苦しむことがないようにするためでもあります。自分と自分の大切な人のため、くり返し話し合うことが必要だと教えていただき、「もしものとき」について改めて考えさせられる有意義な時間でした。

講演の後には新潟市保健衛生部地域医療推進課の石原係長から新潟市の在宅医療・救急医療の現状と、にいがた救急連携シートの説明をしていただきました。

また、新潟市地域包括支援センター小新・小針の阿部様からは地域包括支援センターの役割について説明があり、にいがた救急連携シートの記入・登録・更新のお手伝いも行っているとのことでした。



坂井輪小・小新中学校区 まちづくりセンター

TEL&FAX：025-311-1378
(月・水・金 13:30～16:30)



環境美化部会の丸山部会長がプランターに花を植えてくれました。



さかいわ短歌会

講師 摩尼久晴 先生 (コスモス短歌会歌人)

日時 毎月第1日曜日 午前10時～12時 (1回 500円) 短歌に興味のある方は見学にお越しください。

祝日の「みどりの日」わが誕生日

あの世の父母に教えてやりたし

摩尼 久晴

チューハイは沖縄県産シークワーサー

空と海との青さに酔える

板垣 とし子

みちすがら良寛の短歌口ずさみ

登山仲間と秋の国上へ

加藤 幸子

大晦日せがれと二人かわす酒

嬉しくもあり寂しくもあり

下川 照雄

人魚にも紛う白波うねりては

跳ね上りつつ曇天を突く

高津 恭子

施設にていかにおわすか卒寿の友

春待つ心を手紙に託す

高橋 砂代子

夕月が海に映りし角田浜

波間に海鳥群れてただよう

田辺 栄子

霜月にぼかばか陽気の贈り物

園児等の声日溜まり走る

渡辺 文位

園児が避難訓練をしました

坂井輪保育園の園児が、水害を想定して避難訓練を行いました。地域の防災士さんたちに見守られ、向かいの坂井輪小学校まで歩いて避難。園の先生と一緒に手すりにつかまりながら階段を上ります。2階の会議室まで全員無事に避難すると、園長先生と古俣防災防犯部会長のお話をよく聞いていました。「水がきたらここまでのぼってこないといけないよ、できるかな?」の問いかけに「できる!」と元気な声。このあと3・4・5歳児さんたちはさらに4階まで上がってみました。



『らくい』に

来てみませんか?



毎月第4水曜日に、新潟市運動推進委員さんによる健康体操や脳トレなどを行っています。この日も先生の元気な声と楽しいお話に、みなさん笑顔で体を動かしていました。体操と脳トレの後は全員で輪になってミニゲーム!新聞紙を丸めて輪にしたものを足先に引っ掛け、手を使わずに隣の人に渡していきます。毎回先生がいろんなゲームを考えてくれ、一番盛り上がりします。1回だけの参加も大歓迎ですのでお気軽に足を運んでください。

今後のスケジュール (10:00 ~ 11:30)

- 9月27日(水)
- 10月25日(水)
- 11月22日(水)
- 12月27日(水) ※クリスマス会を予定しています
- 1月24日(水)
- 2月28日(水)
- 3月27日(水)

◆事前のお申込みをお願いします。
申込み・お問い合わせはまちづくりセンターまで



友愛訪問

よろしくね
ノート

元気カアップ・
サポーター

まじめなこと息抜きも♪西区社協へ

ふくし = ふだんのくらしのしあわせ

自治会やお茶の間、有志の集まりなどで出前講座や
プチ勉強会でふくしについて一緒に考えを深めたり、
気分転換のお楽しみ企画として活用したり♪

職員による講座のほかにも、外部講師や芸能等のボラ
ンティアのご紹介もしております!

『こういう講師の方知らない?』『こんなサービスが
あったら教えてほしい』等のお問い合わせもどうぞ。
ボランティア登録も随時受付中です。

困った時も楽しい時も、社協をぜひご活用ください。

移動販売等の
紹介

ボランティア
紹介

講師の紹介

10名程度から出張
対応が可能です!

問合せ: 西区社会福祉協議会
025-211-1630

令和5年度定期総会

5月27日(土)坂井輪コミュニティセンターで丸山勇様を議長として定期総会が開かれました。「令和4年度事業報告・決算報告」「令和5年度活動基本方針」について説明し、「令和5年度事業計画案・予算案・役員改選案」について審議されました。

区政懇談会

総会の前には区政懇談会も開かれました。水野西区長から令和5年度の西区の主な取り組みについて説明があり、出席者から活発な質問が出されました。

また当協議会からは、認知症の早期検診の推進や、法定外道路の舗装について要望を出しました。

ブロック会議

6月に地区ごとに分かれてブロック会議を行いました。

西区役所健康福祉課、西区社会福祉協議会、新潟市地域包括支援センターの方々との情報交換や、自治会長と各地区担当の民生委員との意見交換が行われ、自治会長さんからはコロナで中止していた活動を徐々に再開しているという話も聞くことができました。



2023年度 収支予算書

収入の部 (単位:円)	
項目	予算額
繰越金	341,094
会費	332,000
地域活動助成金	700,000
事務所借上助成金	820,000
新潟市運営助成金	1,100,000
社会福祉協議会助成金	80,000
古紙収集地域活動支援金	180,000
歳末助け合い事業助成金	100,000
事務所使用料	30,000
預金金利等	10
合計	3,683,104

2022年度 収支決算書

収入の部 (単位:円)	
項目	決算額
繰越金	359,420
会費	334,020
地域活動助成金	683,000
事務所借上助成金	819,000
新潟市運営助成金	1,100,000
社会福祉協議会助成金	15,000
古紙収集地域活動支援金	188,370
歳末助け合い事業助成金	100,000
事務所使用料	800
預金金利等	71,514
合計	3,671,124

2023年度役員

会長	下川 照雄
副会長	円山 耕司
副会長	飯沼 博
防災・防犯部会長	古俣 和博
青少年育成部会長	宮崎 正子
交通安全部会長	泉井 佐久雄
福祉部会長	白井 直子
文化・スポーツ部会長(兼任)	円山 耕司
環境美化部会長	丸山 勇
広報部会長	植杉 香絵
監事	田邊 茂
監事	本間 美年雄

編集後記

表紙のカーリンコン大会には就学前のお子さんからご年配の方まで幅広い世代が参加してくれました。こうした多世代との交流が地域イベントの良さの一つかなと思います。秋にはてくてくウォーキングやオートタムフェスタも予定しています。みなさん一緒に楽しみましょう。

(広報部会長 植杉 香絵)

支出の部 (単位:円)

項目	予算額
総務費	205,000
事業費	1,033,000
内訳	
防災・防犯部会費	163,000
青少年育成部会費	70,000
交通安全部会費	80,000
福祉部会費	80,000
文化・スポーツ部会費	390,000
環境美化部会費	50,000
広報部会費	200,000
備品費	50,000
消耗品費	40,000
印刷費	175,000
家賃	720,000
光熱水費	110,000
通信費	150,000
設備費	100,000
食料費	50,000
交通活動費	70,000
賃金	446,000
役員手当	204,000
雑費	19,000
予備費	311,104
合計	3,683,104

支出の部 (単位:円)

項目	決算額
総務費	171,328
事業費	438,141
内訳	
防災・防犯部会費	16,150
青少年育成部会費	0
交通安全部会費	2,000
福祉部会費	38,360
文化・スポーツ部会費	174,050
環境美化部会費	7,636
広報部会費	199,945
備品費	99,921
消耗品費	37,410
印刷費	215,504
家賃	720,000
光熱水費	113,340
通信費	141,127
設備費	248,260
食料費	42,777
交通活動費	48,000
賃金	481,250
役員手当	204,000
雑費	4,252
予備費	364,720
合計	3,330,030